

小川ひなた荘だより

敬老の日のお祝いをしました！



日本赤十字社の社長より祝電と祝花をいただきました。
園長から米寿の表彰をされた利用者様、うれしそうなご様子です。

～笑顔がある生活を目指して～

今年は9月19日が敬老の日でしたが、ひなた荘では21日に敬老会を行いました。敬老会では園長から米寿の方4名に表彰状が授与されました。また、看護師によるピアノの演奏に合わせて皆さんで歌を歌って楽しめました。

ひなた荘で一番のご長寿102歳の利用者様をはじめ、皆さんとっても元気に過ごされています。

敬老の日

みんなで歌うと楽しいね♪



ひなた荘一番のご長寿102歳の利用者様もお祝いの記念撮影。



歌うのが大好きな利用者様。看護師のピアノ演奏に合わせて一緒に「ふるさと」など歌いました。



園長より米寿の方への表彰状を授与しました。



日本赤十字社の社長より素敵なお花と祝電をいただきました。



立派な花だなあ

小さなお話

これはご利用者の方からお聞きした
お話を元にしたフィクションです

俺はこの町で八百屋を営んでたんだ。八百屋ってのはただ野菜を売るだけじゃあない。農家とお客を繋ぐ大切な役割があるんだよ。今の時期はどの野菜が旬だとか、どの野菜をどう調理するとおいしいだとか、そんな役立つ知識を伝えるのも仕事の一つさ。この仕事をしているからか、俺は昔からみんなに声が大きくなって言われてたな。

八百屋で大変だったこと？そりゃあたくさんあったよ。自分の店もあつたんだけど、たくさんの人を買ってもらうには自分からいろんなところに出て、顔を知ってもらわなといけないんだ。そうそう、俺の女房ともその中で出会ったっけ。お得意先の娘がそれはもう綺麗で、何としても結婚したいって思ったね。なんでも隣町で一番の美人って噂だったみたいなんだ。もちろん簡単じゃあなかつたよ。

結婚してからは夫婦で八百屋を続けてきたよ。俺が移動販売であちこち行っている間、女房が店番をしてくれたんだ。

自分で言うのもなんだけど、俺はすごく頑固者で、女房も気の強い人だったからしょっちゅう喧嘩ばかりしてたっけな。でも、いつも折れるのは俺の方。惚れた弱みってヤツだよな。女房の名前？長子っていうんだ。「長ちゃん」なんて呼んでたよ。

そろそろお前にも会いたいな。もう何年会ってないんだっけ？元気にしてるかな？

ああ、でも、お前に会いに行くにはまだ少し早いか。俺はまだ、しばらくはこっちにいるから、もう少しだけ待っててくれよ。



「台風の出」

九月、十月は台風が多い季節です。利用者の皆様に台風の思い出を聞いてみました。



A様「子どものころ大きな台風が来て川の水が増えたんだ。いろんなものが流れてきたから取ろうとしたけど、取れなかったよ」

B様「私が子どもの時は仙台の船町に住んでいたんだけど、昔は台風が来る前には新聞に載ったよ。広瀬川の支流があつて、その川の水が増えたのはよく覚えてるよ。川の水があふれてきて怖かったけど見に行つて、大きな太い木が2本流れてきたんだ。でも後で親に、見に行つては危険だからと怒られたよ」

C様「都幾川の水があつという間に増えて怖かった。道路にフナが上がつていたのを見たよ」

D様「私は川口に住んでいたけど、川口は雨が降るとすぐに川の水があふれたよ。家のすぐ近くまで来たこともあつた。慣れっこだったから怖くはなかったよ。学校が休みになるからうれしかったな」

職員「今は台風の大きさや速さ、進路などのおおよその予想がつきませんが、そのような情報がなかった時代はどんな風に備えていましたか？」

E様「子どものころ大きな台風が来て2階の雨戸をみんなで抑えたのを覚えているよ。懐かしいな」

職員「昨年の台風では私のすぐ前の用水路があふれそうになって大変怖い思いをしたんですよ」

F様「備えあれば憂いなしというように、できる限りの対策はしていただいた方がいいよね」

皆さん、台風の思い出はそれぞれありました。ここ何年か関東地方にも大きな台風がいくつか来ています。台風は自然現象なのでどうにもコントロールはできませんが、被害は最小限に抑えたいものですね。

機械浴槽が新しくなりました

公益財団法人JKAの補助事業により、機械浴槽（特殊浴槽）を整備しました。この浴槽は、立ち上がるのが難しい方や寝たきりの方が寝たまま浴槽に入ることができるようになっています。利用者様を乗せたストレッチャーが上下左右に動くことで、利用者様にお風呂を楽しんでいただくとともに、職員の負担軽減にもつながります。



ひなた荘カフェ開催

月1回の栄養士による手作りおやつレク（ひなた荘カフェ）。

今回は皆さんが大好きなアイスクリームを提供しました。アイスは温度管理が難しいため、施設では珍しいおやつになっています。皆さん思わず笑顔がこぼれます。

やはり暑い日に食べるアイスは別格ですね。



今年も梅干しが完成しました

毎年ひなた荘では6月に梅を収穫し、梅干しと梅ジュースを作成しています。利用者様の中には家で梅干しを作っていた方もいて、職員に作り方を教えてくださいました。できた梅干しは種を除いて、ご飯と一緒に召し上がりました。



季節の花言葉 「ダリア」

ダリアの花言葉は「優雅」「気品」「栄華」「気まぐれ」「裏切り」。
優雅、気品などポジティブな花言葉はダリアの花の美しさに由来しています。一方裏切りなどのネガティブな花言葉はフランスのナポレオンの妻、ジョセフィーヌの逸話に由来しています。ジョセフィーヌはダリアをとっても愛しており、庭にたくさん育てていました。ある日そのダリアを譲ってほしいという貴婦人が現れましたがジョセフィーヌは軽くあしらいます。そこで怒った貴婦人はジョセフィーヌの庭師を丸め込み、ダリアの球根を盗ませました。当然貴婦人と庭師はすぐに追放されましたが、この事件がきっかけで裏切りという花言葉ができたと言われています。



発行元

日本赤十字社埼玉県支部特別養護老人ホーム小川ひなた荘

埼玉県比企郡小川町小川1548-1

TEL 0493-74-2191 FAX 0493-74-5948

ホームページ <http://www.hinataso.jrc.or.jp/>

Facebookページ <https://www.facebook.com/redcross.hinataso/>



ホームページ



facebook